

**WITH**

Arisawa Communication Magazine

ARISAWAの今を伝える情報誌  
Vol.16  
2017 December

すべては現在につながっている。  
*Episode of Arisawa*

福岡で活躍中のクリエイターを訪ね、  
彼らの仕事から学び、お客様へのご提案に活かしていきます。

今回は企画営業部で設計を担当する中小川が、  
同じ「デザイン」の仕事を生業とする  
博多織の職人・宮嶋さんにお話を聞いてきました。

発行日 / 2017年12月1日 発行 / 有澤建設株式会社 広報委員会 福岡市博多区博多駅前4-4-12

# Creators Fukuoka

福岡で活躍中のクリエイターを訪ね、

彼らの仕事から学び、お客様へのご提案に活かしていきます。

今回は企画営業部で設計を担当する中小川が、

同じ「デザイン」の仕事を生業とする

博多織の職人・宮嶋さんにお話を聞いてきました。



博多織手機技術士  
博多織工房おりおり堂 宮嶋 美紀さん

「博多織デベロップメントカレッジ」を卒業後、福岡市博多区御供所町に工房「おりおり堂」を構える。博多織の帯の制作の他、小学校で布や絹、博多織に触れる授業を行なうなど、博多織の普及に力を入れている。



博多織は独創(きたり)と華麗(けり)と云う模様(もやう)が有名で、これらは幕府への献上品(けんじょうひん)に使用して「いた」とから献上柄(けんじょうがら)として世に知れ渡(は)でいるそうです。見せていただき、確かに見たことのある「デザイン」で、何百年も前に考案された模様が、今も博多織を支える主軸(しゅく)の「デザイン」であることを聞いて驚きました。オリジナルの柄(がら)をつくることはあるのでしょうか? 宮嶋さんは尋ねると「あります」と、「でも、こんな風に「デザイン」を考えてつくって、それが「か」する」と宮嶋さんは「私の場合は、どうしたふね糸(いと)を一番美しい見せかた」がで

きるのかをまず考案するんです。オリジナルの柄(がら)をつくりますが、よくよく考えると、柄(がら)を一番美しく出せるのは献上柄(けんじょうがら)ですね。光沢(こうたく)も立体感(りたいかん)も、この柄(がら)に勝るものはない」と思っています」と教えてくれました。

使(つか)い人がはじめて「やめ」は

本來(ほらゐ)の力を發揮(ひらひ)

私の考案を話すと、宮嶋さんも笑顔で紡糸(とぼく)を一番美しく出せるのは献上柄(けんじょうがら)ですね。光沢(こうたく)も立体感(りたいかん)も、この柄(がら)に勝るものはない」と思っています。

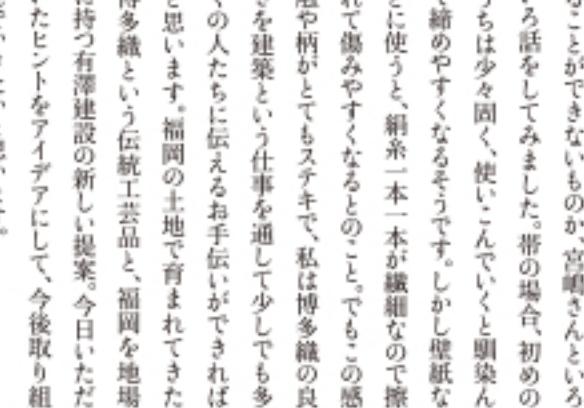
私はそのことを「お互いを活かして唯一無二(ひとみに)のものになる」という言葉に置き換えていました。

家やビルは、その人の命を守り、暮らしを快適(かいとく)にする場所です。だから大切な存

在であつてほしいし、大切にしてもらえた

らともうれしく感じます。これは博多

織(は)のような伝統工芸品(じんとうこうげいひん)も一緒(いっしょ)なのではな



建(たて)てない、まわさらな状態(じょうたい)で、契約(けいえつ)をいただき、施主(せしゆ)さまとお話をしながらデザインを考えていきます。単身(たんしん)の施主(せしゆ)さまもいらっしゃいますが、ほとんどの場合は、も一人ひとり生活スタイルや好み、考え方が違(ちが)ります。私は担当させていただいた建物(たてもの)に人が暮らす始(はじ)めで、その人の身体(身體)や

聞きながら、設計図(けいせきず)に想(おも)ひを託(たく)し、あつたこの家の幸(さいわい)せな生活(せいかつ)を過(く)せますように願(ねが)いを込(こ)めて、竣工(こうじゆ)まで一棟(いっとう)一棟(いっとう)作業(さぎょう)をしていきます。

建物(たてもの)に人が暮らす始(はじ)めで、その人の身体(身體)や

生きながら、設計図(けいせきず)に想(おも)ひを託(たく)し、あつたこの家の幸(さいわい)せな生活(せいかつ)を過(く)せますように願(ねが)いを込(こ)めて、竣工(こうじゆ)まで一棟(いっとう)一棟(いっとう)作業(さぎょう)をしていきます。

博多織(はかたおり)を建築(けんちく)仕(しき)上げ材(ざい)として採(そ)り入れる「とができないもの」が、宮嶋さんといろいろ話をしました。普段(ふだん)の場合、初めのうちは少々固く、使いこんでいくと馴染(なじみ)がよくなり、ステキで、私は博多織(はかたおり)の良さを建築(けんちく)という仕事を通して少しでも多くの人たちに伝えるお手伝(てつあつ)いができると思います。

福岡(ふくおか)の土地(じち)で育(いく)まれてきた博多織(はかたおり)という伝統工芸品(じんとうこうげいひん)と、福岡(ふくおか)を地場(じじょう)に持つ有澤建設(ゆざわけんせつ)の新しい提案(ていせん)。今日(きょう)いただいたヒントをアイデアにして、今後(いんこう)取り組(とりくみ)んでいただきたいと思います。

すべては現在につながっている。



# Episode of Arisawa



エピソード オブ アリサワ

わたしたちの日常を切り取り、誌面にした  
新生「WIT」。どうぞご覧ください。

建築会社の仕事とは、建物を建てることであります。お客さまからご注文をいただくことで成り立っているわたしたちの仕事ですが、ビルや家を建てるとき、担当スタッフは何を想いどんなことを考えながら作業をしているのでしょうか。有澤建設の社員の力だけでは、建物をつくることができません。完成までの間には、ガラス工事、大工工事、電気工事など様々な協力業者さんと手を取り合って、各スタッフの目標から伝えていくことで、建設業や有澤建設のことを、そしてわたしたちの想いを身近に感じていただけたらと思っています。

2017 December  
index

**WITH**  
Arisawa Communication Magazine

すべては現在につながっている。

## Episode of Arisawa

02

Episode File.001

人が魅力だからこそ、仕事は楽しくなる!  
スタッフ×スタッフ、スタッフ×協力業者のいい関係  
【西中洲ビル(仮称)】

03

Episode File.002

みんながやさしく見守ってくれるから  
勇気を出して、前へ進むことができた!  
【吉賀ゴルフ・クラブコース管理棟】

07

## 仕合せな手紙 Connecting feelings and feelings

より良い現場をつくるために、メンバーに対しての想いを  
手紙を通して伝えていきます。

09

## ARISAWA the SELECT

有澤建設がセレクトした、  
さまざまな“モノ”や“コト”をご紹介します。

10

## Hot column ほっとコラム

「暁暁同時(そったくどうじ)」を意識する。

11

## ARISAWA Report

現場から進捗状況をレポートします!  
福岡観光の拠点となるアリーナ向けの  
新しいホテルが、来年の7月に開業!

11

## arisawa topics

有澤建設で最近話題となった  
様々な出来事をご紹介します。

13

## Voice of the top

すべては現在につながっている

14

## Creators Fukuoka

福岡で活躍しているクリエーターの仕事から学び、  
お客様へのご提案に活かします。

15

人が魅力だからこそ、仕事は楽しくなる！  
スタッフ×スタッフ、スタッフ×協力業者のいい関係

Episode Title.001

取締役 工務部長  
津原 弘樹 一級建築士

現場監督歴23年、入社15年目。「施主さまは建物を一棟建てるのに大きなお金を払っているのだから、「任せてよかったです」と思っていただけるように、自信と誠意を持って努めています。」

工務部主任  
山下 竜馬 一級建築施工管理技士  
2018年1月に竣工予定のこちらのビルの現場監督。係員を経て、今年の3月に所長に就任。

株式会社森硝子店 代表取締役社長  
森 重義さん

有澤建設の9割のガラス工事を請け負う(株)森硝子店社長。「津原さんと山下さんはいつも会いしても気さくで温厚な性格なんです。私たち協力業者が気持ち良く作業を進めるためにいつも心がけてくださっていることを、今日は業者代表として伺ってみようと思います。」





気持ちが伝わるコミュニケーションができるって、いいなと思う。  
それが有澤建設の現場なんです。

株式会社森硝子店 代表取締役社長 森 重義さん



相手のことを知りたいと思うから  
周囲も心を開いてくれる。

取締役 工務部長 津原 弘樹



レックなモザイクタイルで組まれたスタイリッシュな外壁。

中庭が一望できる巨大な窓ガラスは既製品では最大級のサイズ。

「結構でかい横」からも目立つ印象的な建物デザイン。



景色を楽しんでもらうために、横幅が広くて高さのあるサッシを配置。



「フロアによって形状が異なるので施工図を描くのに苦労した!」と山下。

**西中洲IIビル(仮称)の全ての窓ガラスを手がけた、ガラスのプロフェッショナル集団。**

大正13年より積み重ねた、信頼の技術と豊富な実績。ガラスのプロフェッショナル集団として、高い施工力・柔軟な対応力であらゆる建築物のガラス施工に対応いたします。

株式会社森硝子店  
福岡市博多区博多駅南3-18-4 tel.092-431-7811  
url:<http://www.mori-glass.co.jp/>

津原 経験や技術をもつと積めば、柔軟性はどんどん身に着くと思うよ。

山下 私は、津原さんのように物事を俯瞰的に見るのはまだ苦手。会議でも、話を上手に進めることができないと感じています。津原さんが進めると難しい話であっても零細気が和らぐんです。今日、話を聞いて改めて思ったのは、津原さんが目の前にいる人に対して心から丁寧に接していることが相手に伝わっているからじゃないかなと思いまし。私も余裕を持つて対応ができる大きな器を目指してがんばります!

建物概要	
◎西中洲IIビル (仮称)	
用途／分類:飲食店舗向け テナントビル	
竣工年:2018年	
建築地:福岡市中央区	
構造:RC造	
規模:7階建て	

## Episode File.001

【西中洲IIビル(仮称)】

場を和ませて、相手の笑顔を  
引き出せるような  
そんな現場監督になりたいです。

〔座談会司会進行〕  
工務部主任 山下 竜馬



山下 私が有澤建設に入社して、現場で一番お世話になったのは上司の津原さんです。もし津原さんのことを「どんな人か」と聞かれたら、私は迷わず「仕事が早い人」と答えます。森硝子さんは有澤建設の協力業者さんですが、森さんから見て津原さんはどんな人ですか?

森 津原さん同様、津原さんは決断力が早い人。ガラスの品種や色を決める作業一つを見ても、とても早いです。有澤建設さんと仕事を一緒にさせていたくようになって10年ほど経ちますが、決断力に加えて、面倒見の良さがありますよね。仕事をしていると、津原さんの言動の端々から、信頼されているんだな」とじんわり伝わってきて、作業員たちもいつも喜んでいます。

山下 私もその気持ち、わかります。私がまだ係員だった当時は津原さんはいろいろ仕事を任せてくれたのですが失敗しそうになつたら津原さんがやさしくアドバイスしてくれたんです。でも大きな仕事を任せるつてくれたんです。でも大きな仕事を任せるつて相手を信頼していないと難しいですね。私が津原さんの立場だったら、心配で任せた人のそばにすつといなくなるかも知れない(笑)。

森 私たち協力業者にとって、働いていて気持ちいい環境整えてくれる人がいる現場はベストです。しかし仕事である以上、コミュニケーションをする上で発注側と受注側で立場が違うのは当然です。でもやはり、協力業者といえど同じ立ち位置で接していくと、私たちも本音で話ができるのです。津原さんは、私たち協力業者とコミュニケーションを取り上に心がけていることつてあるんで

津原 相手が協力業者さんであれ、施主さまであれ、部下であれ、自分のことはかり考えずにはいられないと思います。それぐらい、それに、何があっても冷静に判断してくれるの、一緒にいると安心できました心から尊敬しています。今日は取材という場を借りて、いろいろ聞いてみようと思います。森硝子さんは有澤建設の協力業者さんですが、森さんから見て津原さんはどんな人ですか?

森 津原さんは決断力が早い人。ガラスの品種や色を決める作業一つを見ても、とても早いです。有澤建設さんと仕事を一緒にさせていたくようになって10年ほど経ちますが、決断力に加えて、面倒見の良さがありますよね。仕事をしていると、津原さんの言動の端々から、信頼されているんだな」とじんわり伝わってきて、作業員たちもいつも喜んでいます。

山下 例えば「この日は人を集めるのが難しかったから、別の日にお願いできませんか?」と津原さんにスケジュールの相談をしました。下請けである私たちの気持ちをいつもきちんと汲んでくださいますもんね。

津原 施主さまに対しても同じで、お金はかかるけど、別日の日にお願いできませんか?」と津原さんにスケジュールの相談をしました。下請けである私たちの気持ちをいつも汲んでくださいますもんね。

森 そうだから、別の日にお願いできませんか?」と津原さんにスケジュールの相談をしました。下請けである私たちの気持ちをいつも汲んでくださいますもんね。

津原 例えば「この日は人を集めのが難しかったから、別の日にお願いできませんか?」と津原さんにスケジュールの相談をしました。下請けである私たちの気持ちをいつも汲んでくださいますもんね。

山下 二人の話を聞いていると関係性の

生まれるのですが、津原さんから見て森硝子さんはどんな協力業者さんですか?

津原 良い仕事をすればいい、ではないと私は考えているんですけど、森硝子さんは代々営業の人柄らしいですね。お金だけでも、予算がない現場でも助けてもらつてしまふ。ありがとうございます。

山下 お二人の話を聞いていると関係性の構築ができる、私もがんばろう!とやる気が出るのですが、津原さんから見て森硝子さんはどういった協力業者さんですか?

津原 良い仕事をすればいい、ではないと私は考えているんですけど、森硝子さんは代々営業の人柄らしいですね。お金だけでも、予算がない現場でも助けてもらつてしまふ。ありがとうございます。

山下 お二人の話を聞いていると関係性の構